

仲介貿易の実務について

2020.07.26 (改訂 2020.11.29 再改訂2021.11.03)

長光正明

(出典:「仲介貿易」及び「仲介貿易と Form E」の長光ファイルより)

仲介貿易の輸出規制:安全保障の観点に立った貿易管理の規制として、「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「輸出貿易管理令」別表第 1 に掲げる貨物及び「外国為替令」別表掲げる技術の仲介貿易を行う場合、経済産業大臣の許可を要する場合があります。

・ **貨物の仲介取引(仲介貿易)の規制**: 外国相互間の貨物の移動を伴う貨物の売買、貸借又は贈与に関する取引については、外為法第 25 条第 4 項及び外為令第 17 条第 3 項に基づく規制(事前に経済産業大臣の「許可」を受けることとなる)実施されている。

(参考サイト: https://www.cistec.or.jp/export/yukan_kiso/anpo_gaiyou/index.html#tyuukaiboueki)

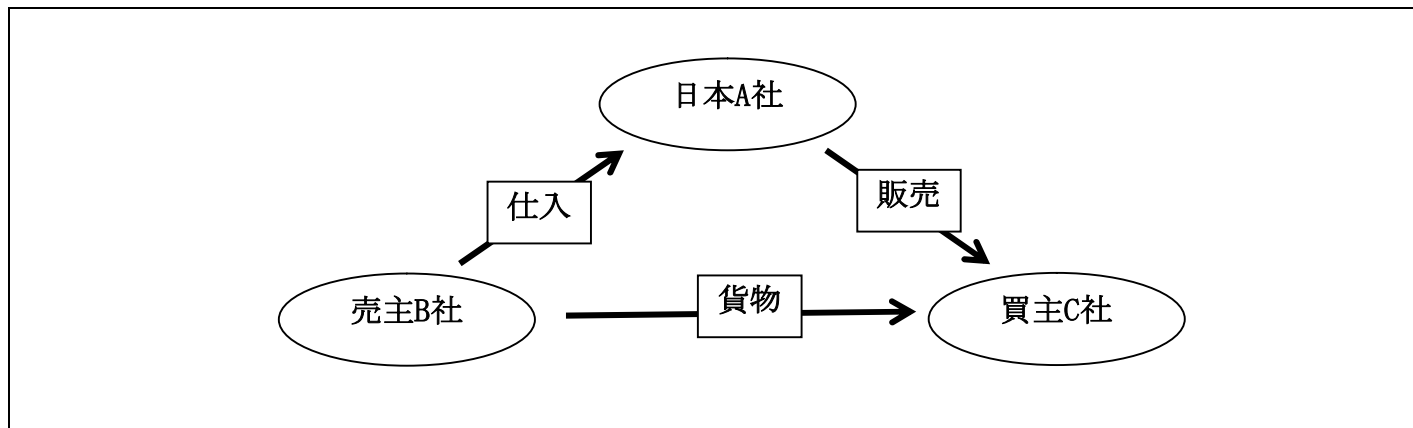
・ **技術の仲介取引の規制**: 外国相互間の特定技術の仲介取引については、特定の条項は設定されていないが、外為法第 25 条第 1 項及び外為令第 17 条第 1 項の解釈(読み込むものとされている)により規制(事前に経済産業大臣の「役務取引許可」を受けることとなる)が実施されている。

(参考サイト: https://www.daiichihoki.co.jp/store/upload/pdf/025429_pub.pdf)

仲介貿易と韓国メーカーとの独占販売権契約

平成13年7月19日改訂2020.11.29再改訂2021.11.03
長光正明

ケース:日本の仲介業者(A)が、韓国のメーカーである輸出者(B)から仕入れ、台湾または中国の輸入者(C)に売り上げるケースです。CにBのことが知られても、Aの仲介貿易を続けることができるように、A・B間でCをテリトリーとする独占販売権を取り交わす工夫がなされるケースです。



○「仲介貿易」(Intermediary Trade)とは、輸出国と輸入国との仲介にたつて、貨物を日本に陸揚げしないで、直接輸出国から輸入国に移動させ、契約当事者として、輸出国とは輸入(買い)契約をし、輸入国とは輸出(売り)契約をして、各決済の差額を収益とする貿易方式。

○今回のケースでは、

(1)輸出国の韓国との独占的販売店契約(台湾又は中国の特定業者への再独占の了解条項と同業者への直接取引防止条項が必要)と

(2)台湾又は中国の輸入国との独占的販売店契約(仲介商品の特定、台湾又は中国の業者C社が日本A

社に発行するL/CにおいてB/LのディスクレのないようにL/C条件の指示、韓国の売主B社との直接取引防止条項などが必要)との2種類の契約が必要。

OL/Cベースによる各決済においては、台湾又は中国からのL/C接受を受け、韓国へのL/C開設をし、韓国へのL/C決済をして、B/Lを入手すると、Invoiceを作成して、入手したB/Lとともに荷為替手形を買い取ってもらうことになる。日本の銀行は一つの取引銀行で行う。

契約に至るまでの手順

- (1)まず、仕入先(製造元・売主B)に仕入れ条件を確認(B社の見積書などで)する。
- (2)それを基に、こちらが提示する売上条件(A社の見積書)の承諾(P/Oなど)を販売先(買主C)からもらう。
- (3)売り契約書Sales Contractを交わし、買い契約書Purchase Contractを交わす(場合によっては、これらの契約に各契約成就の**停止条件**を付ける)。

契約に至るまでの書類の流れ

①CのAへの見積依頼→	②AのBへの見積依頼→	③BのAへの見積書→	④AのCへの見積書→	⑤CからのP/O→Cとの売り契約書	→⑥各契約の履行
				⑤BへのP/O→Bとの買い契約書	

買い契約書の**停止条件**の例

Condition precedent	This Contract shall become effective if and when a contract with the Buyer's customer in Nepal who buys the Goods from Buyer is concluded and such conclusion notice in writing from Buyer to Seller shall be dispatched. (買主の再販先との契約が締結された時、効力が発生するとする停止条件の例。)
---------------------	---

○貨物は韓国から台湾又は中国へ直接運送されるため、台湾又は中国の業者がB/Lを入手するのに、韓国→日本→台湾／中国と時間が掛かり、貨物がB/Lより早く輸入国に到着するため、L/Gによる貨物の入手か、B/L直送許容条件付L/C(つまり、輸出者(この場合仲介者)によるB/L直送した旨のCertificateの添付条件付L/C)か、Surrendered B/Lか等を考慮する必要がでて来ます。

(1) 輸出国の韓国との独占的販売店契約のポイント

EXCLUSIVE DISTRIBUTORSHIP AGREEMENT

This Agreement, entered into this 19th day of July of 2013 by and between 韓国の業者名, a corporation duly organized and existing under the laws of Korea and having its principal office of business at 韓国の業者の住所 (hereinafter called "**Supplier**") and 日本仲介者社名, a corporation duly organized and existing under the laws of Japan and having its principal office of business at 日本仲介者の住所 (hereinafter called "**Distributor**")

WITNESSTH THAT:

WHEREAS, Supplier is the manufacturer and seller of the products as defined in Article 1 hereof and

供給者は、本契約第1条に定義されている製品の製造者及び販売者であり、

WHEREAS, Supplier has a right to grant Distributor a distributorship and sub-distributorship for the said products in the territory as defined in Article 1 hereof and Distributor is desirous of being granted such distributorship and sub-distributorship,

一方、供給者は、本契約第1条に定義されている地域内の当該製品の**販売権及び再販売権**を販売店に付与する権利を有し、販売店は、かかる**販売権及び再販売権**の付与を望んでいる。

NOW THEREFORE, it is agreed between the parties as follows:

Article 1. Definitions

(1) **The word "Products" used herein means the products listed on Exhibit "A" hereto, all of**

which are manufactured and sold under the trademark ("商標名") by Supplier, including any other products additionally agreed upon between the parties in writing.

(1) 本契約書で使用する「本件製品」とは、本契約書の別紙「A」に記載されている製品を意味し、これらはすべて供給者による商標(「商標名」)の下で製造および販売されており、さらに当事者間の書面の合意により追加される製品を含むものとする。

(2) The word "Territory" used herein means Japan, Taiwan and P. R. China where Distributor may resell Products.

(2) 本契約書で使用する「本件販売地域」は、販売店が本件製品を再販できる日本、台湾、および中国を意味する。

(3) The "Trademarks" used herein means registered name ("商標名") and all other names, marks, logos, emblems, trade names or trademarks, registered or not, owned, controlled or used by Supplier.

(3) 本契約書で使用する「本件商標」とは、登録名(「商標名」)および登録されているかどうかにかかわらず、供給者によって所有、管理、または使用されているその他すべての名前、マーク、ロゴ、エンブレム、商号または商標を意味する。

Article 2. Appointment: 独占販売店への指名

(1) Supplier hereby appoints Distributor as its sole and exclusive distributor to sell Products in Territory subject to the terms and conditions set forth herein and Distributor hereby accepts such appointment.

(2) Distributor may designate exclusive or non-exclusive distributor(s) of Products in Territory ("Sub-Distributor").

第2条 指名

(1) 供給者は、本契約に定める条項に従い、販売店を本件販売地域において本件製品を販売する独占的な販売店に指名し、販売店は、この指名を受諾する。

(2) 販売店は、本件販売地域において本件製品の独占または非独占の販売店(「再販売店」)を指名することができるものとする。

Article 3. Privity: 契約関係

Article 4. Exclusivity: 独占的権利

(1) Supplier shall not sell any Products in Territory, or knowingly or with reason to believe that Products would be resold, supply Products to any person or firm outside Territory for or with a view toward their resale in Territory, without a prior written consent of Distributor.

(1) 供給者は、販売店の事前の書面による同意なしに、いかなる本件製品も本件販売地域内に**販売**してはならない。**また**、故意にまたは再販されると信ずるに足る根拠を持って、本件販売地域での再販に向けて、または本件販売地域での再販を目的として、本件販売地域外の個人または会社に本件製品を**供給**してはならない。

※「供給」の方の制限は、テリトリー以外の販売は供給者は当然可能であるが、テリトリー内で再販される恐れがある場合や再販を故意にしようとする場合はそのような取引相手には供給しないでくださいということ。

(2) Supplier shall promptly advise Distributor of all inquiries or orders received by Supplier relating to the supplying of any Products in Territory.

(2) 供給者は、本件販売地域において、本件製品の供給に関する供給者が受け取ったすべての引合又は注文について、迅速に販売店に通知するものとする。

Article 5. Prohibition of Competitive Transaction: 競合品の取扱禁止

Article 6. Minimum Purchase Guarantee: 最低購入の保証

Article 7. Individual Contract: 個々の契約

Article 8. Payment: 支払い条件

Article 9. Delivery: 納期

Article 10. Prices and Charges: 価格条件と諸経費

Article 11. Ordering Forecast: 購入計画

Article 12. Stocks: 在庫計画

Article 13. Trademarks: 商標

(1) Distributor is authorized by Supplier to use Trademarks in connection with Distributor's advertisements, promotion and distribution of Products in Territory.

(1) 販売店は、本件販売地域での本件製品の販売店の広告、プロモーション、および配送に関して本件商標を使用することを供給者から許可されている。

(2) Supplier agrees that Sub-Distributor may use Trademarks in connection with Sub-Distributor's advertisements, promotion and distribution of Products in its territory.

(2) 供給者は、再販売店がその領域内での本件製品の再販売店の広告、プロモーション、および配送に関して本件商標を使用できることに同意する。

Article 14. Sales Promotion and Advertising: 販売促進と宣伝

Article 15. Information and Report: 情報の交換

Article 16. Secrecy: 秘密保持

Article 17. Industrial Property Right: 工業所有権

Article 18. Warranty and Claim: 品質保証とクレーム

Article 19. Duration: 契約期間

Article 20. Cancellation and Termination: 契約解除と終了

Article 21. Repurchase: 契約終了後の措置としての買い戻し

Article 22. Prohibition of Assignment: 契約譲渡の禁止

Article 23. Force Majeure: 不可抗力

Article 24. Arbitration: 紛争処理—仲裁

Article 25. Trade Terms and Governing Law: 貿易条件と準拠法

Article 26. Notice: 通知方法

Article 27. Entire Agreement: 完全なる契約

IN WITNESS WHEREOF, the parties hereto have caused this Agreement in English and duplicate to be signed and sealed by their duly authorized officers or representatives as of the date first above written.

Supplier: 韓国の業者名

Distributor: 日本仲介者の社名

署名 _____

署名 _____

(2) 台湾又は中国との独占的再販売店契約のポイント

SUB-DISTRIBUTORSHIP AGREEMENT

AGREEMENT, made as of the 15th day of September, 2013, by and between日本仲介者社名, a corporation duly organized and existing under the laws of Japan and having its principal office of business at 日本仲介者の住所 (hereinafter called "**Distributor**") and台湾又は中国の業者名, a corporation duly organized and existing under the laws of Korea and having its principal office of business at 台湾又は中国の業者の住所 (hereinafter called "**Sub-distributor**").

WITNESSTH THAT:

WHEREAS, pursuant to the current "Exclusive Distributorship Agreement" of July 19, 2013 ("Master Agreement") between**韓国の業者名 ("Supplier")** and Distributor, Distributor is engaged in the business of distributing the products described in Article 1-(1) of Master Agreement ("Products"), within the exclusive territory described in Article 1-(2) of Master Agreement ("Territory"). (A copy of Master Agreement is annexed hereto as Schedule "A"); and 韓国の販売者名(「供給者」と販売店との間の2013年7月19日の現行の「独占販売店契約」(「基本契約」)に従い、販売店は基本契約第1条-(1)に規定の製品(「本件製品」)を基本契約の第1条-(2)に規定の独占地域(「本件販売地域」)内で、流通する事業に従事している。(基本契約のコピーは、別紙「A」としてここに添付されます); と

WHEREAS, Sub-distributor is willing to market, sell and distribute Products in Taiwan (又はR. P. China) on the terms and conditions stated herein;

一方、再販売店は、本契約書に規定されている諸条件に基づいて、台湾(又は中国)で本件製品をマーケティング、販売、および流通する意向である。

NOW THEREFORE, in consideration of the mutual covenants and agreements contained herein, and for other good and valuable consideration, the receipt and sufficiency of which is hereby acknowledged, the parties hereto agree as follows:

よってここに、本契約書記載の相互間の約定および合意事項およびその他の有効・有価な対価を約因とし、当該約因の受領と充足性を確認した上で、当事者は以下の通り合意する。

参考: 英米法の理論では、契約が法的に強制可能なものであるためには、約因(consideration)が必要であるということになっている(合意 (agreement) + 約因 (consideration) = 契約 (contract))。さらに、その約因が現実に当事者間で受け渡され、お互いにやり取りする約因が価値的にバランスしている(客観的にバランスしていなくても、当事者がバランスしていると認めれば良い)必要がある。約因理論を考慮しなければ、意味的に重要なのは「当事者は以下の通り合意する」というところ。なお、英米法法廷では、約因がないと、当事者に履行を強いることができない。つまり契約に法的強制力 (enforceability)が認められないことになる。参考サイト:<https://okwave.jp/qa/q3124140.html>

Article 1 Appointment

Distributor hereby appoints Sub-distributor as its sole and exclusive sub-distributor to sell Products in Taiwan (またはR. P. China) subject to the terms and conditions set forth herein and Sub-distributor hereby accepts such appointment.

第1条 指名

販売店は、本契約に定める条項に従い、再販売店を台湾(又は中国)において本件製品を販売する唯一独占的な再販売店に指名し、再販売店は、この指名を受諾する。

Article 2. Privity: 契約関係

Article 3 Exclusivity

(1) Sub-distributor shall sell Products only in Taiwan (またはR. P. China) and shall not directly or indirectly sell or export Products to any party outside Taiwan (またはR. P. China).

(2) Sub-distributor shall buy Products only from Distributor and shall not buy Products directly or indirectly buy Products from **Supplier.**

第3条 独占性

(1)再販売店は、本件製品を台湾(又は中国)においてのみ販売するものとし、台湾(又は中国)外のいかなる者に対しても、本件製品を直接または間接に販売または輸出しないものとする。

(2)再販売店は、本件製品を販売店のみから購入するものとし、**供給者**から本件製品を直接または間接に購入しないものとする。

Article 4. Prohibition of Competitive Transaction: 競合品の取扱禁止

Article 5. Minimum Purchase Guarantee: 最低購入の保証

Article 6. Individual Contract: 個々の契約

Article 7. Payment: 支払い条件

Article 8. Delivery: 納期

Article 9. Prices and Charges: 価格条件と諸経費

Article 10. Ordering Forecast: 購入計画

Article 11. Stocks: 在庫計画

Article 12. Trademarks: 商標

Sub-distributor is authorized by Distributor to use Trademarks in connection with Sub-Distributor's advertisements, promotion and distribution of Products in Taiwan (又はR. P. China).

再販売店は、台湾(又は中国)での本件製品の再販売店の広告、プロモーションおよび流通に関して本件商標を使用することを販売店から許可されている。

Article 13. Sales Promotion and Advertising: 販売促進と宣伝

Article 14. Information and Report: 情報の交換

Article 15. Secrecy: 秘密保持

Article 16. Industrial Property Right: 工業所有権

Article 17. Warranty and Claim: 品質保証とクレーム

Article 18. Duration: 契約期間

Article 19. Cancellation and Termination: 契約解除と終了

Article 20. Repurchase: 契約終了後の措置としての買い戻し

Article 21. Prohibition of Assignment: 契約譲渡の禁止

Article 22. Force Majeure: 不可抗力

Article 23. Arbitration: 紛争処理—仲裁

Article 24. Trade Terms and Governing Law: 貿易条件と準拠法

Article 25. Notice: 通知方法

Article 26. Entire Agreement: 完全なる契約

IN WITNESS WHEREOF, the parties hereto have caused this Agreement in English and duplicate to be signed and sealed by their duly authorized officers or representatives as of the date first above written.

Distributor: 日本仲介者の社名

Sub-distributor: 再販売店

署名 _____

署名 _____

○仲介貿易における売買契約書とL/Cの作成順序

売り契約と買い契約は同時に(又は、場合により、売りを確保し買いつなぐ、あるいは買いを確保し売りつなぐ)し、代金回収用L/Cの接受の後、支払い用L/Cを発行するのが無難。

○仲介貿易におけるL/Cの作成要領

	【支払い用L/C】 A⇒B	【代金回収用L/C】 B⇒A
①有効期限	例えば、90日の場合	90日+日本までの郵送日数+ α
②呈示日数	例えば、船積後10日	“Stale B/L is acceptable”(船積後21日経過したB/L)
③船積期限	例えば、7月31日	同日の7月31日(以降の余裕を持つ日程)
④Packing List	“Packing List is blank Form”を指示して、同Listを代金回収用のL/Cでも使えるようにしておけばShipper名を買い手に知られない	“Third Party’s Documents including B/L are acceptable”と入れるよう指示しておけば、B/LのShipperが違っていても買取りに差し支えない
⑤B/LのShipper名	日本の仲介者(買い手に売り手を知られたくない場合←今回のように独占販売権をもたない場合やCまたはBに相手方を知られたくない場合)	

○仲介貿易におけるB/L記載要領

- Shipper: 日本の仲介者(**買い手に売り手を知られたくない場合*** ←今回のように独占販売権をもたない場合やCまたはBに相手方を知られたくない場合)。このためには、支払い用L/Cにその旨(“Third Party’s Documents including B/L are acceptable”)を指示すること。
- Consignee: To Order of Shipper

・Notify Party: 日本の仲介者

*買い手に売り手を知られたくない場合 のB/Lの記載内容の書き換えについては、次頁以降の「輸出者と輸入者の直接取引を防ぐため、輸出者を輸入者に又は輸入者を輸出者に隠す場合の船荷証券(B/L)書き換えのポイント」を参照してください。

○仲介貿易における貨物運送保険

売り手、買い手ともCFR(C&F)であれば、通常、日本の仲介者側では、支払い用L/Cで売り手が発行するInvoice金額の110%で付保することになり、買い手側では代金回収用L/Cで仲介者が発行するInvoice金額の110%で付保することになる。

○取引銀行との事前の打ち合わせ

特に、日本の仲介者の取引銀行と、事前に、よく打ち合わせをしておくことと、台湾又は中国の業者にL/C開設条件について、問題なく買い取りが行えるように打ち合わせをしておくことが大事です。

○貿易条件との関係のまとめ(FCA、CPT、CIPも同様)

このFOBの場合は、CIFへの変更のため、Collect B/L発行後、Prepaid B/Lへの変更のためのスイッチB/Lが可能かどうか、船社（フレートフォワード）との事前打ち合わせが必要となります。

	仲介者の仕入	仲介者の売上
輸入者(C)がCIFを希望する場合、仕入は FOB /CFRとする <small>※仕入れをCIFにしない理由は、仕入Invoice価格に付保しても、その保険証券は売上には不要で、無駄に保険料が仕入Invoiceに乗せられるだけとなるためです。付保は、売上Invoice価格に付保することになります。要するところ、仕入の貿易条件は、CFRにします。FOBではスイッチB/Lの問題があるからです。</small>	FOB /CFR	CIF
海上保険に関係なければ同じ条件にする	CFR	CFR
海上保険に関係なければ同じ条件にする	FOB	FOB
※なお、FOBの方が、輸送手配が買主のため、輸送の管理(B/L管理も)が有利となります。		

○航空貨物の場合、B社のInvoiceとPacking Listを、貨物と一緒に輸送されないようにする。

○仲介貿易のリスク回避策として、独立行政法人日本貿易保険(NEXI)の貿易保険「貿易一般保険」の付保も考えます。

輸出者と輸入者の直接取引を防ぐため、輸出者を輸入者に又は輸入者を輸出者に隠す場合の船荷証券(B/L)書き換えのポイント:

スイッチ B/L の場合の留意点のまとめ:

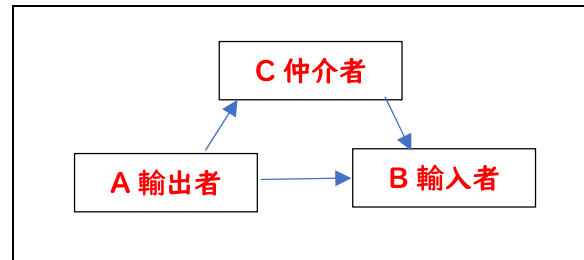
まず、スイッチ B/L の目的は、**購入先を隠すため**と購入と売却の Trade Terms が異なり **運賃や輸送費について着払いから元払いに変更するため**であることを認識しておきます。この必要がないのであればスイッチ B/L を考える必要はないと判断します。

- (1)購入においては、船会社とのスムーズな交渉の必要性から、こちらでコントロールする船社の手配から始まる FOB や FCA での購入にしておく。
- (2)船社 (フレートフォワード) との事前話し合いにおいて、Shipper や Consignee のスイッチ可能かどうか、Freight/Carriage の元払いで売の場合は、Collect から Prepaid への切り替えの可能性も良く確認しておくこと。

詳細は以下の通りです:

・ Shipping Instruction (S/I) での指示が重要です。特に、Shipper 欄 (例:仲介者)、Consignee 欄 (例: To Order)、Notify Party 欄 (例:仲介者) の指示や仲介国・輸出国・輸入国をカバーする **フォワードの指定**です。この S/I を輸出者にぶつけて、指示通りの発行が可能ならそれを必ず実行してもらいます。できない箇所がある場合は、その対応 (後述の「FCR 発行方式」とか「Forwarder's B/L 方式」にするとか、仲介者が配船権を持つ FOB や FCA にするとか) を考えます。

なお、B/L の SHIPPER 名についての OK Wave での Q&A において、次の情報があります:「B/L の SHIPPER を B/L 発行国以外の SHIPPER にできないというのは、船会社の事情なのでしょうかお国の事情なのでしょうか・・・ 弊社は **SHIPPER をブラジルの会社にしたり、ドバイの会社にしたりすることがたびたびあります**。現地の輸出通関では、実際の SHIPPER と実際の CONSIGNEE を通関用 INVOICE に表示しなければなりません、**B/L 上は関係ない**です。(日本では) (出典: OK Wave での回答 2011-01-28 長光「仲介貿易」ファイルより)」



・船荷証券 (B/L) の書き換えについては、(1)「B/L 書き換え方式」、(2)「FCR 発行方式」、(3)「Forwarder's B/L 方式」による方法が考えられます。

(1)「B/L 書き換え方式」：Shipper 欄に輸出者名が出てこない、Switch B/L を入手しそれを輸入者に渡すことにより、輸出者を隠す方法です。

①通常、輸出国で船積みすると Shipper を輸出者 A、Consignee を仲介者 C、Notify Party を仲介者 C とする 1 件目の B/L (1st B/L) がまず発行されます。

②仲介者 C がこの 1st B/L を入手したらそれを運送人 (船会社、フォワーダー) に差し入れ、代わりに Shipper (輸出者 A→仲介者 C)、Consignee (仲介者 C→輸入者 B、Notify Party (仲介者 C →輸入者 B 又は仲介者 C+輸入者 B) に書き換えた 2 件目の B/L (この B/L を **Switch B/L** と言います) を発行してもらいます。

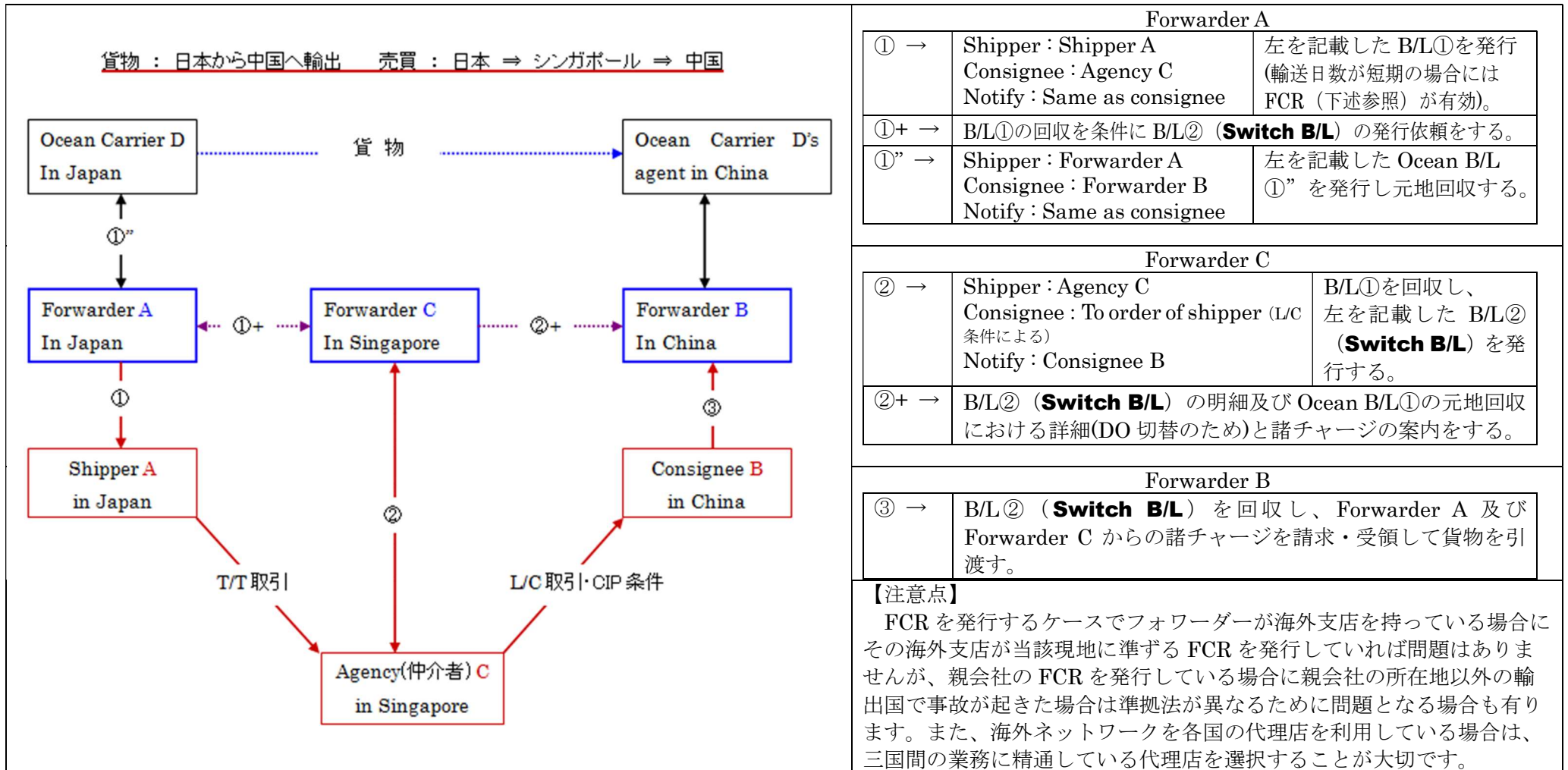
・この書き換えを仲介者側でスムーズに行うためには、仲介者が**配船権**を持った方が良いので、輸出者との貿易条件は **FCA か FOB** とします。

・輸出者 A が船積手配をする場合は、B/L 書き換えに際し輸出者の海運貨物取扱業者 (Forwarder) と連絡を取り書き換え作業を依頼します。この場合、**その海貨業者から輸入者情報が輸出者に漏れる心配があります**ので要注意です。また、輸出国の海貨業者との交渉なので**スムーズな書き換えができない恐れ**がでてきます。

・このスムーズな B/L 書き換えのためには、**A 国、B 国、C 国の全てに現地法人などを有するフォワーダーを仲介者が選定することが重要となります。大手や中堅のフォワーダーはその体制を整えているようです。**

・ここで、仲介者 C と輸入者 B との間の貿易条件は、契約条件に応じて CIF/CFR 又は CPT/CIP とします。仲介者が配船権をもって**物流をコントロール**することで **B/L のコントロール**がスムーズにいきます。

下図では、輸出者 A → 仲介者 C → 輸入者 B となっています。



(出典サイト：「スイッチ B/L とフォワーダーの役割 株式会社マリタイム」 <http://tokiomaritime.com/switch-bl/>)

(2)「FCR 発行方式」：ここでも、A 国、B 国、C 国の全てに現地法人などを有するフォワーダーの利用を前提とします。

・FCR(Forwarder's Cargo Receipt)とは、**運送取扱人** (Freight Forwarder : 利用運送+運送取次する者)が、荷主から預かった貨物の輸送 (運送) を国際輸送の海上運送人 (NVOCC や船会社) へ取り次ぎ、委託を行うという前提で、**貨物を受け取ったことを証明する書類**をいいます。

日本では**貨物受領証**と呼ばれる。

(出典サイト:「NVOCC CLUB」 <https://www.nvocc-club.or.jp/operation/business/fcr.html>)

- ・**指定倉庫で貨物を運送取扱人が受領した時に発行される。**航空貨物の ACR (Air Cargo Receipt) と同様の機能。
- ・Sea Waybill は貨物の受領証兼輸送契約書で、国際運送契約を兼ねているが、FCR は、Freight Forwarder が貨物を国際輸送業者に委託することを前提に預かったことを証明する書類です。
- ・FCR は有価証券ではなく、流通性がないので、通常 L/C 決済にはなじみません。事前に取引銀行との相談が必要となります。
- ・「**FCR は信用状取引でも用いることができます。**(長光注: 銀行に確認すること) この取引は当事者がお互いに相手をよく知らず、売り手が買い手手から代金を、買い手が買い手から商品を受け取ることに追加的な保証が求められる場合に役立ちます。FCR は運送書類ではありませんが、それが信用状に明記されている限り信用状統一規則において信用状取引に利用できる書類として認められています。これは ICC (国際商業会議所) 所定の荷為替信用状に基づく書類点検に関する国際銀行標準実務というところで確認されています。」(出典サイト:一般社団法人 国際フレイトフォワーダーズ協会「JIIFA NEWS」21 頁 <https://www.jiffa.or.jp/themes/jiffa/jiffanews/image/180.pdf>)
- ・輸出国 A 社と仲介国 C 社との間で、(特に L/C 以外の取引で) Forwarder's B/L の代わりに FCR を発行した場合、海貨業者の貨物の受領 (又はサービス開始) からオンボード (B/L 等運送証券発行) までの間で発生するかもしれないトラブルについて注意する必要があります。これに関し、FCR の裏面約款にトラブルの場合の商法・国際海上物品運送法による賠償規定があることで輸出国内における輸送・作業・保管等の個別契約を締結する必要がなくなり、また、従来、外航貨物取次業として貨物運送賠償保険(B/L 賠償保険)には加入できなかったが、FCR 発行により特定の保険会社による新商品(例:株式会社インターリンク B/L 賠償保険 03-5843-8811)ができ、外航貨物取次業者に対して契約が可能となっています。(参考サイト:「NVOCCCLUB」 <https://www.nvocc-club.or.jp/operation/business/fcr.html>)
- ・また、FCR は運送契約を証する書類ではないので、国際運送人への引渡や本船船積みは完了していないことに留意します。
- ・輸出者 A と仲介者 C の代金決済は FCR を使って行います。

・B/L 書き換え方式では 2 件目の B/L (**Switch B/L**) 発行までに相当なタイムラグが生じるので、FCR 方式を利用するケースが多くなっています。

・Shipper を輸出者 A、Consignee を仲介者 C とした B/L を発行せず、船積後すぐに Shipper を仲介者 C、Consignee を輸入者 B とした B/L (「B/L 書き換え方式」の **Switch B/L** に相当する) のみを発行することが多くなっています。

・仲介者から委託され指名された輸出国フォワーダーは、輸出者から貨物を受け取ります。この時に FCR が輸出者に発行されます。

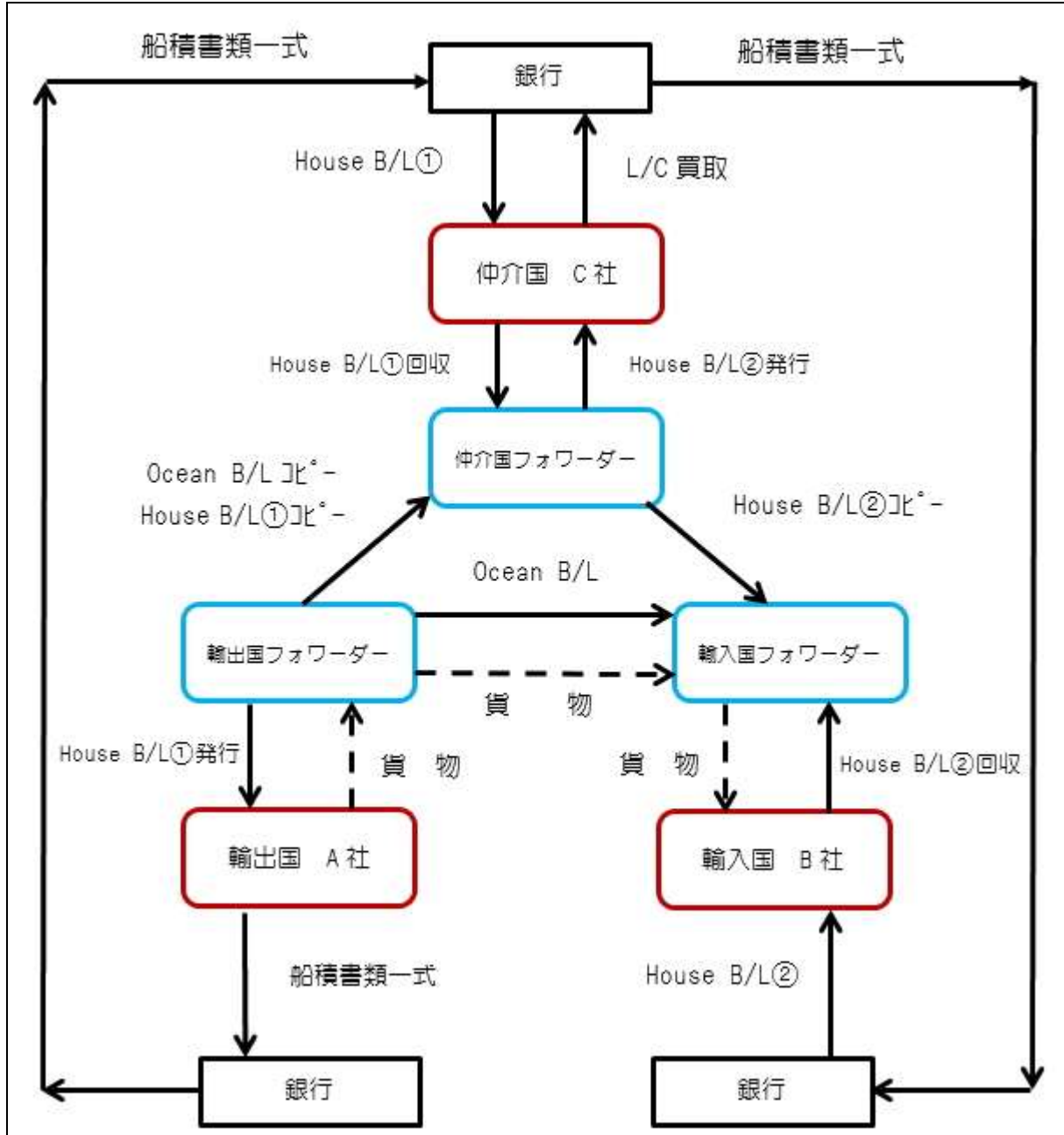
・輸出者から受け取った貨物は、海上運送人に引き渡します。その時、海上運送人から船荷証券 (**Switch B/L** に相当する B/L) が交付され、仲介国フォワーダーに送付されます。したがって、船荷証券は輸出者に対しては発行されません。

・調達先との決済書類は、FCR (FORWARDER'S CARGO RECEIPT) を使うが、FCR はフォワーダーが**倉庫**で受け取ったという受領書の意味しかなく、有価証券としての裏書譲渡性は無いので、**原則 L/C 決済には使えない。**(出典サイト:「山九バイヤーズコンソリデーション」 https://webciss.sankyu.co.jp/portal/j/asp/newsitem.asp?nw_id=1299)

・Buyer's Consolidation では、輸入者が積地側で運送取扱人の倉庫に在庫を持って船積み調整することがある。この場合、**船積み発行要件とする B/L では、輸出者の決済に支障を来すことがある為、FCR を決済の必要書類とするケースが多く見られる。**(出典サイト:「旭運輸」 https://www.auk.co.jp/trade_word_detail.php?e=F)

・EXW で FCR を利用する場合は、工場などの引渡場所で貨物をフォワーダーに引き渡すと FCR を受け取る権利が生じます。また、FCA の場合はフォワーダーが手配した第一運送人への引き渡しにより FCR の発行を受けることができます。

(3)「Forwarder's B/L 方式」：ここでも、A 国、B 国、C 国の全てに現地法人などを有するフォワーダーの利用を前提とします。

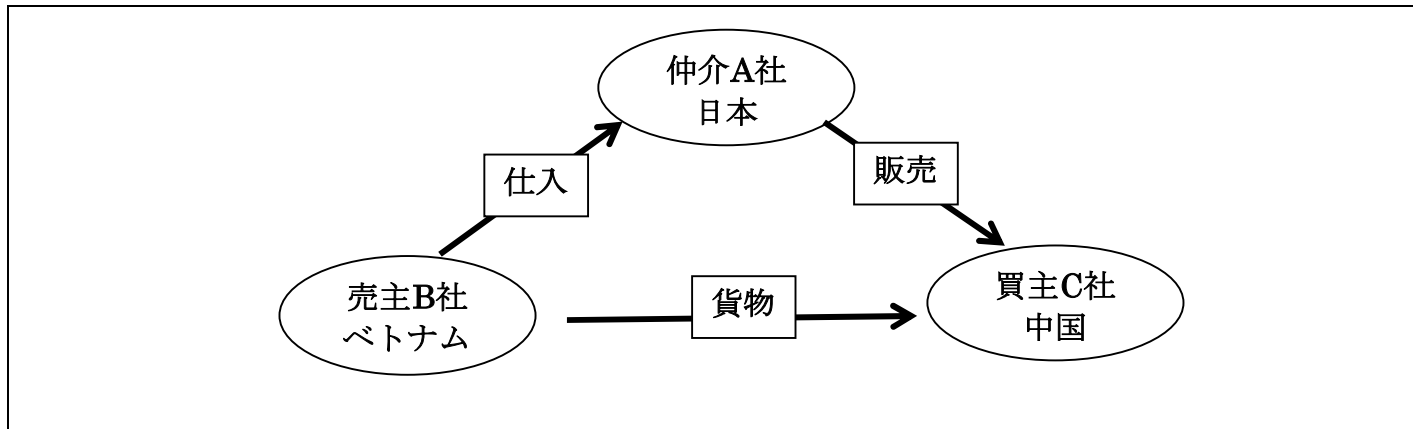


- 輸出国 A 社と仲介国 C 社は、L/C 以外の取引で行う。輸出国フォワーダーは House B/L①を発行する。
 - 輸入国 B 社と仲介国 C 社は、L/C 取引で行う。仲介国フォワーダーは House B/L①を回収後、House B/L②（「B/L 書き換え方式」の **Switch B/L** に相当する）を発行する。
- ※Ocean B/L は、DO 切り替えのため輸入国のフォワーダーへ送付する。または、発行地において全 3 通に裏書後、船会社へ差し入可能な場合に元地回収してもらうこと。

(出典サイト：「三国間取引 株式会社マリタイム」 <http://tokiomaritime.com/trilateral-transport-operation/>)

ベトナム・中国間の仲介貿易

ケース:日本の仲介業者(A)が、ベトナムのメーカーである輸出者(B)から仕入れ、中国の輸入者(C)に売り上げるケース。
CにBのこと(名前や住所など)が知られても良い場合のケースで、円建て送金ベース。



HS6307-xx-xxx ベトナム産製品

	A-B間契約条件	A-C間契約条件
Payment	送金ベース :Bから送付されるB/Lコピーの入手を受けて、Cにそのコピーを送信後、Cからの入金により、Bに送金。	送金ベース :Aを通じてCから送付されるB/Lコピー入手を受けて、入手後2日以内にAに送金。
Surrendered B/L	Bは、Aからの入金後2日以内にB/Lを船会社にサレンダーし、Surrendered B/LをAに送信する。	AはBから入手したSurrendered B/L をCに送信する。
B/L記載条件	Shipper: B社 Consignee: C社 Notify Parties: C社及びA社(着荷の確認のため)	
Price Terms	円建て CFR/CPT中国港	円建て CFR/CPT中国港
Shipment	20' FCL	
販売価格		A-B間のCFR/CPT中国港価格に、粗利+銀行手数料(¥20,000-程)を加算した価格
原産地証明書	中国ASEAN自由貿易協定(ASEAN China Free Trade Agreement: ACFTA)の FORM E* の入手	DUTYは、のFORM EによりFree。VATは13%。

FORM E*について、以下ジェトロより抜粋（筆者加筆）：（出所：ジェトロ <https://www.jetro.go.jp/world/qa/04J-111201.html>）

V. 三国間貿易におけるACFTAの活用

2011年1月1日からACFTAの第二議定書が発効となりました。この第二議定書では商流上第三国を経由する際利用可能な(1) 第三国インボイス (Third Party Invoicing) と (2) 移動証明書 (Movement Certificate) が発給されるようになりました。

(1) Third Party Invoicing (第三国インボイス)

商流上のみ第三国（必ずしも締約国である必要はありません）を経由する場合に適用されます。Form E申請時にコラム13にある**Third Party Invoicing**に**チェック**を入れ、経由する会社（A社）、国名（日本）、インボイス番号（A→CのA社のインボイス番号）の記入が必要です。

なお、原産地証明の第9欄に**FOB価格を記載する必要**があります。このFOB価格は、**輸出国におけるFOB価格が基本**となりますが、最近では**第三国所在仲介者（A社）のインボイス価格の記載を認めている事例**も見受けられます。（長光注：このFORM Eについて、B社のインボイスのFOB価格にしる、A社のインボイスのFOB価格にしる、いずれのインボイスのFOB価格も、どちらかにバレル結果となる。つまり、B社のFOB価格の場合はC社にバレルし、A社のFOB価格の場合はB社にバレル。）

ACFTA (ASEAN 中国 FTA) の FOB 価格記載の問題

出典サイト：一般財団法人 国際貿易投資研究所 (ITI) http://www.iti.or.jp/report_08.pdf

15 頁より抜粋

「例えば、原産地証明書を作成するときに、日本が発行する場合は FOB 価格を記載しなくてもいいが、ASEAN が発行する場合は記載しなければならない。この場合、輸入者は購入価格と FOB 価格との差からマージンを計算できる。このため、多くの日本企業は FOB 価格記載を変更するよう求めていた。

こうした要求の結果、**ASEAN は 2014 年 1 月 1 日より、AFTA、ASEAN 日本、ASEAN 韓国、ASEAN 豪 NZ・FTA については、原産地証明書への FOB 価格掲載が廃止される**と発表している。ただし、完全生産品、**関税番号変更基準**または**加工工程基準**を満たす場合に限るようだ。つまり**付加価値基準**適用の場合は、対象にならない。

付加価値基準の適用が一般的なため


一方、**ASEAN 中国 FTA (ACFTA) については、FOB 価格記載の廃止の対象にはなっていない**。これは、ACFTA の一般原産地規則は**付加価値 40% 基準**が主体で、関税番号変更基準は含まれていないためだ。現地の日系関連団体は ACFTA についても FOB 記載撤廃を求めているが、今のところ**具体的な変更の見通しは立っていない**。

FOB 価格記載の問題などはあるものの、日本企業の ACFTA の活用は進みつつある。日本のあるメーカーは、ベトナムでは中低価格品を中国では中級品、タイでは高級品を製造している。この 3 カ国で、相互に部材や製品を融通しあいながら、最終的には北米、ヨーロッパ、日本に輸出している。」

Original (Duplicate/Triplicate)									
1. Products consigned from (Exporter's business name, address, country)				Reference No. ASEAN-CHINA FREE TRADE AREA PREFERENTIAL TARIFF CERTIFICATE OF ORIGIN (Combined Declaration and Certificate)					
2. Products consigned to (Consignee's name, address, country)				FORM E Issued in _____ (Country) See Overleaf Note					
3. Means of transport and route (as far as known) Departure date Vessel's name/Aircraft etc. Port of Discharge				4. For Official Use <input type="checkbox"/> Preferential Treatment Given <input type="checkbox"/> Preferential Treatment Not Given (Please state reason/s) Signature of Authorised Signatory of the Importing Party					
5. Item number	6. Marks and numbers on packages	7. Number and type of packages, description of products (including quantity where appropriate and HS number of the Importing Party)	8. Origin criteria (see Overleaf Notes)	9. Gross weight or other quantity and value (FOB)	10. Number and date of invoices				
11. Declaration by the exporter The undersigned hereby declares that the above details and statement are correct, that all the products were produced in _____ (Country) and that they comply with the origin requirements specified for these products in the Rules of Origin for the ACFTA for the products exported to _____ (Importing Country) Place and date, signature of authorised signatory				12. Certification It is hereby certified, on the basis of control carried out, that the declaration by the exporter is correct. Place and date, signature and stamp of certifying authority					
13 <input type="checkbox"/> Issued Retroactively <input type="checkbox"/> Exhibition <input type="checkbox"/> Movement Certificate <input type="checkbox"/> Third Party Invoicing									

Original									
1. Products consigned from (Exporter's business name, address, country) SEHWAH HONGKONG (SHEWAN) WATERFRONT (SHEWAN) 407, DEEPAWATI ROAD, LAMONG, HONG KONG TEL: (852) 2511 8888				Reference No. ASEAN-CHINA FREE TRADE AREA PREFERENTIAL TARIFF CERTIFICATE OF ORIGIN (Combined Declaration and Certificate) FORM E Issued in THE PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA (Country) See Overleaf Note					
2. Products consigned to (Consignee's name, address, country) PT LINDA BAKSA (INDONESIA) JALAN KAWA (INDONESIA) 3, TAMBA LAKSIAN RD 34 TEBATA 3441 1288				4. For Official Use <input type="checkbox"/> Preferential Treatment Given <input type="checkbox"/> Preferential Treatment Not Given (Please state reason/s) Signature of Authorised Signatory of the Importing Party					
3. Means of transport and route (as far as known) Departure date 06/11/2011 Vessel's name / Aircraft etc. SEAWATER 001 Port of Discharge (SEHWAH HONGKONG) FROM HONGKONG TO TEBATA (INDONESIA)									
5. Item number	6. Marks and numbers on packages	7. Number and type of packages, description of products (including quantity where appropriate and HS number of the Importing Party)	8. Origin criteria (see Overleaf Notes)	9. Gross weight or other quantity and value (FOB)	10. Number and date of invoices				
1	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000				
11. Declaration by the exporter The undersigned hereby declares that the above details and statement are correct, that all the products were produced in CHINA (Country) and that they comply with the origin requirements specified for these products in the Rules of Origin for the ACFTA for the products exported to _____ (Importing Country) Place and date, signature of authorised signatory				12. Certification It is hereby certified, on the basis of control carried out, that the declaration by the exporter is correct. Place and date, signature and stamp of certifying authority					
13 <input type="checkbox"/> Issued Retroactively <input type="checkbox"/> Exhibition <input type="checkbox"/> Movement Certificate <input type="checkbox"/> Third Party Invoicing									

Original

1. Products consigned from (Exporter's business name, address, country) LUOYANG HUIGONG LARGE-SIZE BEARING MANUFACTURING CO., LTD S&T INDUSTRY PARK OF LUOLONG ZONE, LUOYANG CITY, HENAN PROVINCE, CHINA TEL: 0086-370-65793135 FAX: 0086-370-65793877		Reference No. E114101002720004 (PAGE 1 OF 2) ASEAN-CHINA FREE TRADE AREA PREFERENTIAL TARIFF CERTIFICATE OF ORIGIN (Combined Declaration and Certificate) FORM E Issued in THE PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA (Country) See Overleaf Notes			
2. Products consigned to (Consignee's name, address, country) PT LINTAS WAHANA INDONESIA, MENARA KADIN INDONESIA, 16TH B FLOOR JL. HR RASUNA SAID BLOK X-5, KAV 2-3 KUNINGAN		4. For Official Use <input type="checkbox"/> Preferential Treatment Given <input type="checkbox"/> Preferential Treatment Not Given (Please state reason/s)			
3. Means of transport and route (as far as known) Departure date NOV. 05, 2011 Vessel's name / Aircraft etc. YMINITIAIVE V. 61S Port of Discharge SURABAYA, INDONESIA FROM SHANGHAI CHINA TO SURABAYA INDONESIA		Signature of Authorised Signatory of the Importing Party			
5. Item number	6. Marks and numbers on packages	7. Number and type of packages, description of products (including quantity where appropriate and HS number of the importing Party)	8. Origin criteria (see Overleaf Notes)	9. Gross weight or other quantity and value (FOB)	10. Number and date of invoices
1	N/M	SLEWING BEARING: TWO (2) PCS ONLY I.S. CODE: 8482.80	"WO"	2PCS USD: 158860.00	
2		BOLT: ONE HUNDRED AND NINETY TWO (192) PCS ONLY I.S. CODE: 7318.15	"WO"	192PCS USD: 10410.24	LYHG-111025 NOV. 05, 2011
3		BOLT: ONE HUNDRED AND NINETY TWO (192) PCS ONLY I.S. CODE: 7318.15	"WO"	192PCS USD: 8805.12	
4		WASHER: THREE HUNDRED AND EIGHTY FOUR (384) PCS ONLY I.S. CODE: 8482.99 THIRD COUNTRY INVOICING BY ALATAS SINGAPORE PTE LTD 10 TOH GUAN ROAD #05-03 T. T. INTERNATIONAL TRADE PARK SINGAPORE 608836 TOTAL: 4 CASES *** **	"WO"	384PCS USD: 2803.20	
11. Declaration by the exporter The undersigned hereby declares that the above details and statement are correct; that all the products were produced in CHINA (Country) and that they comply with the origin requirements specified for these products in the Rules of Origin for the ACFTA for the products exported to INDONESIA (Importing Country) LUOYANG, CHINA, NOV. 17, 2011 Place and date, signature of authorised signatory 张慧敏		12. Certification It is hereby certified, on the basis of control carried out, that the declaration by the exporter is correct. 			
13. <input checked="" type="checkbox"/> Issued Retroactively <input type="checkbox"/> Movement Certificate		<input type="checkbox"/> Exhibition <input checked="" type="checkbox"/> Third Party Invoicing		114101002720004 LUOYANG, CHINA, NOV. 17, 2011 Place and date, signature and stamp of certifying authority	

CN 4015805

「Form E 申請時にコラム 13 にある Third Party Invoicing にチェックを入れ、経由する会社、国名、インボイス番号の記入が必要です。なお、原産地証明の第 9 欄に FOB 価格を記載する必要があります。」 出所: JETRO: <https://www.jetro.go.jp/world/qa/04J-111201.html>

OVERLEAF NOTES

1. Parties which accept this form for the purpose of preferential treatment under the ASEAN-CHINA Free Trade Area Preferential Tariff:

BRUNEI DARUSSALAM	CAMBODIA	CHINA
INDONESIA	LAOS	MALAYSIA
MYANMAR	PHILIPPINES	SINGAPORE
THAILAND	VIETNAM	

2. CONDITIONS: The main conditions for admission to the preferential treatment under the ACFTA Preferential Tariff are that products sent to any Parties listed above:

- (i) must fall within a description of products eligible for concessions in the country of destination;
- (ii) must comply with the consignment conditions that the products must be consigned directly from any ACFTA Party to the importing Party but transport that involves passing through one or more intermediate non-ACFTA Parties, is also accepted provided that any intermediate transit, transshipment or temporary storage arises only for geographic reasons or transportation requirements; and
- (iii) must comply with the origin criteria given in the next paragraph.

3. ORIGIN CRITERIA: For exports to the above mentioned countries to be eligible for preferential treatment, the requirement is that either:

- (i) The products wholly obtained in the exporting Party as defined in Rule 3 of the Rules of Origin for the ACFTA;
- (ii) Subject to sub-paragraph (i) above, for the purpose of implementing the provisions of Rule 2 (b) of the Rules of Origin for the ACFTA, products worked on and processed as a result of which the total value of the materials, parts or produce originating from non-ACFTA Parties or of undetermined origin used does not exceed 60% of the FOB value of the product produced or obtained and the final process of the manufacture is performed within territory of the exporting Party;
- (iii) Products which comply with origin requirements provided for in Rule 2 of the Rules of Origin for the ACFTA and which are used in a Party as inputs for a finished product eligible for preferential treatment in another Party/Parties shall be considered as a product originating in the Party where working or processing of the finished product has taken place provided that the aggregate ACFTA content of the final product is not less than 40%; or
- (iv) Products which satisfy the Product Specific Rules provided for in Attachment B of the Rules of Origin for the ACFTA shall be considered as products to which sufficient transformation has been carried out in a Party.

If the products qualify under the above criteria, the exporter must indicate in Box 8 of this form the origin criteria on the basis of which he claims that his products qualify for preferential treatment, in the manner shown in the following table:

Circumstances of production or manufacture in the first country named in Box 11 of this form	Insert in Box 8
(a) Products wholly produced in the country of exportation (see paragraph 3 (i) above)	"WO"
(b) Products worked upon but not wholly produced in the exporting Party which were produced in conformity with the provisions of paragraph 3 (ii) above	Percentage of single country content, example 40%
(c) Products worked upon but not wholly produced in the exporting Party which were produced in conformity with the provisions of paragraph 3 (iii) above	Percentage of ACFTA cumulative content, example 40%
(d) Products satisfied the Product Specific Rules (PSR)	"PSR"

4. EACH ARTICLE MUST QUALIFY: It should be noted that all the products in a consignment must qualify separately in their own right. This is of particular relevance when similar articles of different sizes or spare parts are sent.
5. DESCRIPTION OF PRODUCTS: The description of products must be sufficiently detailed to enable the products to be identified by the Customs Officers examining them. Name of manufacturer, any trade mark shall also be specified.
6. The Harmonised System number shall be that of the importing Party.
7. The term "Exporter" in Box 11 may include the manufacturer or the producer. In the case of MC the term "Exporter" also includes the exporter in the intermediate Party.
8. FOR OFFICIAL USE: The Customs Authority of the importing Party must indicate (✓) in the relevant boxes in column 4 whether or not preferential treatment is accorded
9. Movement Certificate: In cases of Movement Certificate, in accordance with Rule 12 of the Operational Certification Procedures, "Movement Certificate" in Box 13 should be ticked (✓). The name of original Issuing Authorities of the Party, date of the issuance and the reference number of the original Certificate of Origin (Form E) to be indicated in Box 13.
10. THIRD PARTY INVOICING: In cases where invoices are issued by a third country, "the Third Party Invoicing" in Box 13 shall be ticked (✓). The invoice number shall be indicated in Box 10. Information such as name and country of the company issuing the invoice shall be indicated in Box 7.
11. EXHIBITIONS: In cases where products are sent from the exporting Party for exhibition in another Party and sold during or after the exhibition for importation into a Party, in accordance with Rule 22 of Attachment A of the Rules of Origin for the ACFTA, the "Exhibitions" in Box 13 should be ticked (✓) and the name and address of the exhibition indicated in Box 2.
12. ISSUED RETROACTIVELY: In exceptional cases, due to involuntary errors or omissions or other valid causes, the Certificate of Origin (Form E) may be issued retroactively in accordance with Rule 11 of Attachment A of the Rules of Origin for the ACFTA. The "Issued Retroactively" in Box 13 shall be ticked (✓).

参考サイト：

1 ASEAN-中国 FTA (ACFTA) の特定原産地証明書の発給機関・発給手数料
https://www.jetro.go.jp/ext_images/theme/wto-fta/procedure/pdf/acfta_issuance_commission.pdf

2 中国からタイに輸出する際、タイの客先から Form E を取得するように依頼されました。
<https://www.jetro.go.jp/world/qa/04J-111201.html>

3 ASEAN - 中国自由貿易協定 (ACFTA) の 物品貿易協定 (JETRO)
https://www.jetro.go.jp/ext_images/theme/wto-fta/asean_fta/pdf/acfta.pdf

4 ASEAN-中国 FTA (ACFTA) に関する輸入通関手続き

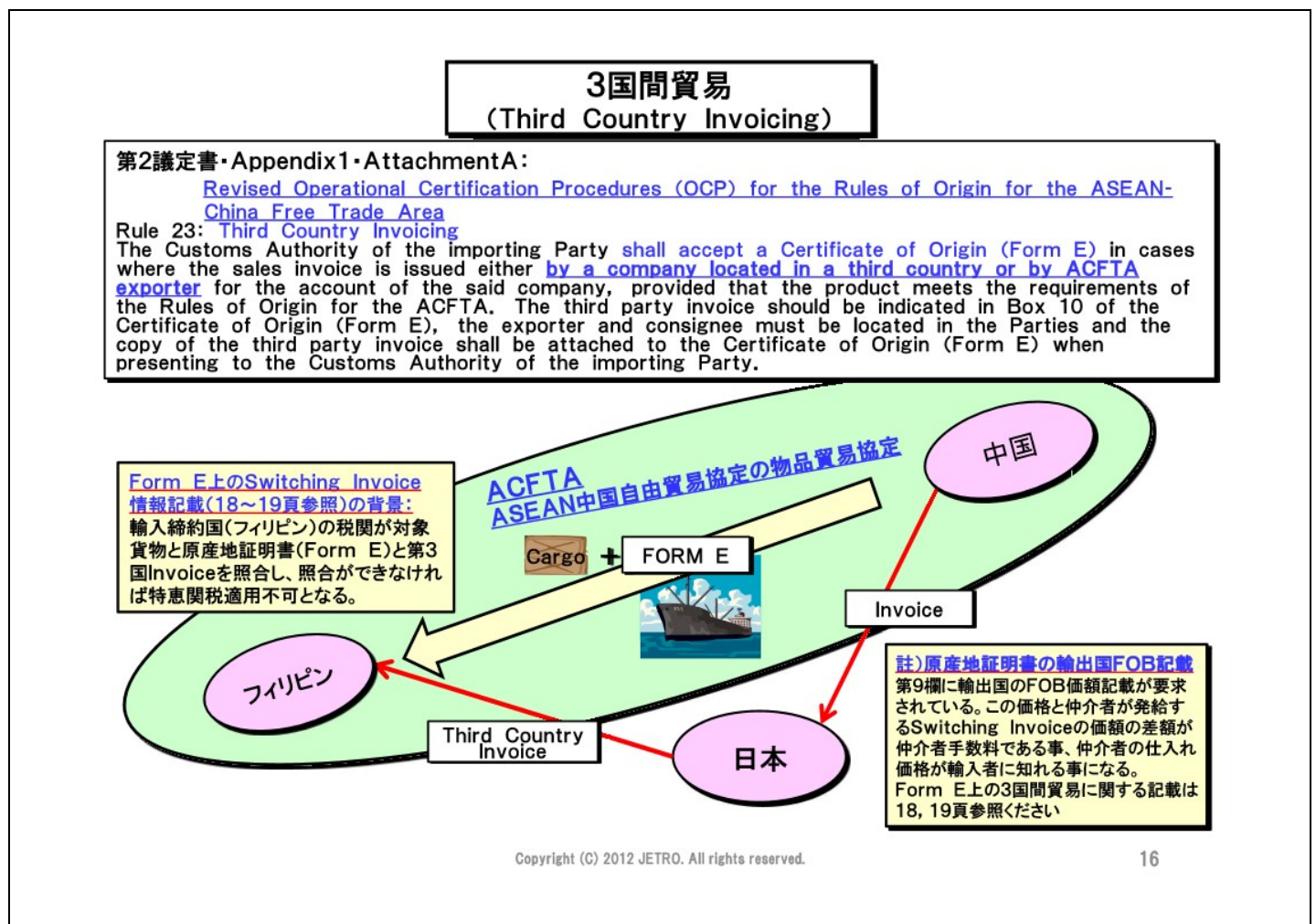
三国間貿易の輸入通関に必要な書類：タイの輸入の場合、FTA 特惠税率を申告する輸入通関に必要な書類

- ・ 第三国発行のインボイス
- ・ 第三国発行のインボイスを使うことが記載された原産地証明書

※ 3 国間貿易 (仲介貿易) の場合の記載上の注意：**第9欄に輸出国のFOB価額記載**が要求されている。この価格と仲介者が発給する Switching Invoice の価額の差額が仲介者手数料である事、仲介者の仕入れ価格が輸入者に知れる事になる。


Form E 上の 3 国間貿易に関する記載は第 13 欄 の Third Country Invoicing にチェックし、第 10 欄に Invoice 番号を記載、第 7 欄に発行国、発行者などの情報を記載する。(18 頁)

出所：https://www.jetro.go.jp/theme/wto-fta/procedure/pdf/acfta_customs_clearance.pdf



Rule 23: Third Country Invoicing

The Customs Authority of the importing Party shall accept a Certificate of Origin (Form E) in cases where the sales invoice is issued either by a company located in a third country or by ACFTA exporter for the account of the said company, provided that the product meets the requirements of the Rules of Origin for the ACFTA. The third party invoice should be indicated in Box 10 of the Certificate of Origin (Form E), the exporter and consignee must be located in the Parties and the copy of the third party invoice shall be attached to the Certificate of Origin (Form E) when presenting to the Customs Authority of the importing Party.

Original		Exporter's Name & Address			
1. Products consigned from (Exporter's business name, address, country) LUOYANG HUIGONG LARGE-SIZE BEARING MANUFACTURING CO., LTD S&T INDUSTRY PARK OF LUOLONG ZONE, LUOYANG CITY, HENAN PROVINCE, CHINA TEL: 0086-370-65793135 FAX: 0086-370-65793877		Reference No. E114101002720004 (PAGE 1 OF 2) ASEAN-CHINA FREE TRADE AREA PREFERENTIAL TARIFF CERTIFICATE OF ORIGIN (Combined Declaration and Certificate) FORM E Issued in THE PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA (Country) See Overleaf Notes			
2. Products consigned to (Consignee's name, address, country) PT LINTAS WAHANA INDONESIA, MENARA KADIN INDONESIA, 16TH B FLOOR JL. HR RASUNA SAID BLOK X-5, KAV 2-3 KUNINGAN		4. For Official Use <input type="checkbox"/> Preferential Treatment Given <input type="checkbox"/> Preferential Treatment Not Given (Please state reason/s)			
3. Means of transport and route (as far as known) Departure date NOV. 05, 2011 Vessel's name / Aircraft etc. YMINITIAIVE V. 615 Port of Discharge SURABAYA, INDONESIA FROM SHANGHAI CHINA TO SURABAYA INDONESIA		The 3rd party's Invoice No.			
第9欄に輸出国のFOB価額		Signature of Authorised Signatory of the Importing Party			
5. Item number	6. Marks and numbers on packages	7. Number and type of packages, description of products (including quantity where appropriate and HS number of the importing Party)	8. Origin criteria (see Overleaf Notes)	9. Gross weight or other quantity and value (FOB)	10. Number and date of invoices
1	N/M	SLEWING BEARING: TWO (2) PCS ONLY H.S. CODE: 8482.80	"WO"	2PCS USD: 158860.00	
2		BOLT: ONE HUNDRED AND NINETY TWO (192) PCS ONLY	"WO"	192PCS USD: 10410.24	LYHG-111025 NOV. 05, 2011
3		BOLT: ONE HUNDRED AND NINETY TWO (192) PCS ONLY H.S. CODE: 7318.15	"WO"	192PCS USD: 8805.12	
4		WASHER: THREE HUNDRED AND EIGHTY FOUR (384) PCS ONLY H.S. CODE: 8482.99 THIRD COUNTRY INVOICING BY ALATAS SINGAPORE PTE LTD 10 TOH GUAN ROAD #05-03 T. T. INTERNATIONAL TRADE PARK SINGAPORE 608836 TOTAL: 4 CASES *** **	"WO"	384PCS USD: 2803.20	
11. Declaration by the exporter The undersigned hereby declares that the above details and statement are correct; that all the products were produced in CHINA (Country) and that they comply with the origin requirements specified for these products in the Rules of Origin for the ACFTA for the products exported to INDONESIA (Importing Country) LUOYANG, CHINA, NOV. 17, 2011 Place and date, signature of authorised signatory		12. Certification It is hereby certified, on the basis of control carried out, that the declaration by the exporter is correct.  张慧敏 张东方			
13. <input checked="" type="checkbox"/> Issued Retroactively <input type="checkbox"/> Movement Certificate		<input type="checkbox"/> Exhibition <input checked="" type="checkbox"/> Third Party Invoicing LUOYANG, CHINA, NOV. 17, 2011 Place and date, signature and stamp of certifying authority			

CN 4015805

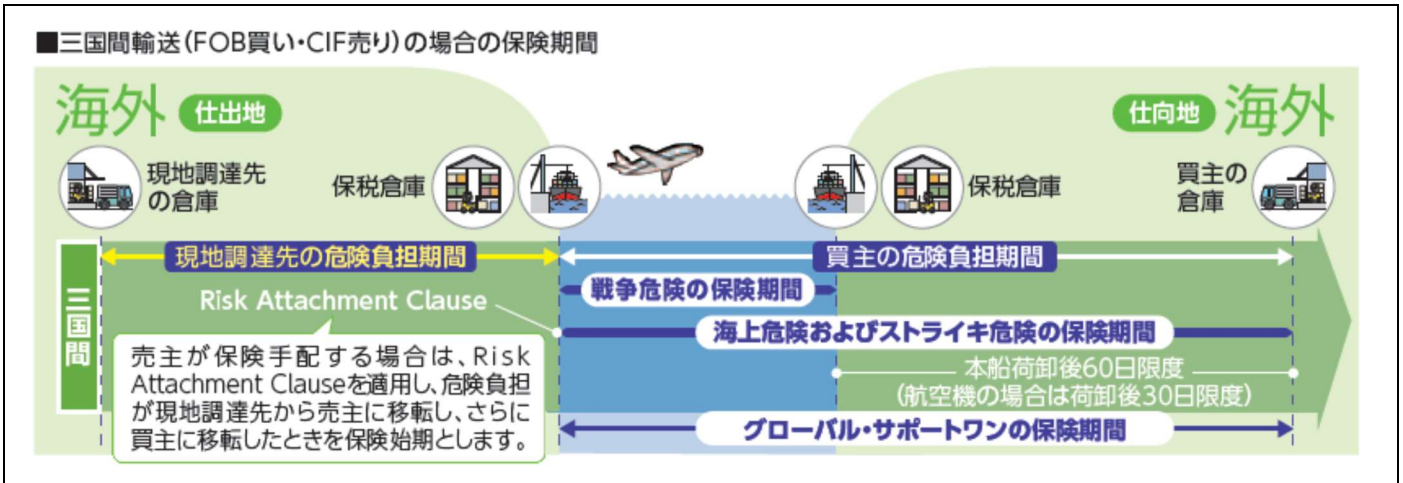
Here!

仲介貿易と海上保険と Shipping Instruction

仲介貿易と海上保険

三井住友海上 <https://www.ms-ins.com/pdf/business/cargo/grsupport-one.pdf>

FOB 買い、CIF 売りの場合



仲介貿易と Shipping Instruction

内外トランスライン: <https://www.ntl-naigai.co.jp/service/triangle.html>

各種フォームダウンロード: <https://www.ntl-naigai.co.jp/transport/document.html>

三国間貿易船積み情報シート

ダウンロード

PDF (225.0 KB)

Excel (754.0 KB)

NAIGAI TRANS LINES International Freight Forwarder		
三国間貿易船積み情報シート (リクエスト以外は、出来るだけ英文でご記入ください。)		
お客様情報	社名 TEL ご担当者名 EMAIL	
仕入先 'A' (積地Shipper様) 情報	社名 住所 TEL ご担当者名 EMAIL	
ご契約先 買主 'B' (Consignee様) 情報	社名 住所 TEL ご担当者名 EMAIL	
貨物ボリューム	LCL M3 KT <small>*Weight 勝ちの場合は、必ずご記入ください。</small> FCL x 本 コンテナ種類 在来貨物 M3 KT <small>*Weight 勝ちの場合は、必ずご記入ください。</small>	
積地 (港、国)	仕向地 (港、国)	
貿易条件 (FOB/CIF/EXW...)	仕入先 買主	
海上運賃支払場所	Ocean Freight payable at (by)	
船積みご予約日(判る範囲で)		
B/L発行	積地側 SHIPPER 様 (仕入先A) に対して	(1)お客様との仕入ご決済がL/C決済等でオリジナルB/Lの発行が必要である。 *1 (2)オリジナルB/L発行は、不要である。
	お客様に対して *2	(1)オリジナルB/Lの発行が必要である。 (2)サレンダーB/L or SEAWAYBILLを希望する。 (3)日本でのB/L発行は、不要である。
仕入先'A'、契約先'B'間の情報		Aの会社情報をBにもしくは、Bの情報をAに (1)解っても良い。 (2)直接購買されるリスクがあるので伏せて欲しい。
その他運送にかかわるリクエスト 例)海上保険付保必要など		

B/L発行

積地側 SHIPPER 様 (仕入先 A) に対して

(1)お客様との仕入ご決済がL/C決済等でオリジナル B/L の発行が必要である。***1**

(2)オリジナル B/L 発行は、不要である。

お客様に対して ***2**

(1) オリジナル B/L の発行が必要である。

(2) サレンダー-B/L or SEAWAYBILL を希望する。

(3) 日本での B/L 発行は、不要である。

仕入先 'A'、契約先 'B' 間の情報

A の会社情報を B にもしくは、B の情報を A に

(1) 解っても良い。

(2) 直接購買されるリスクがあるので伏せて欲しい。

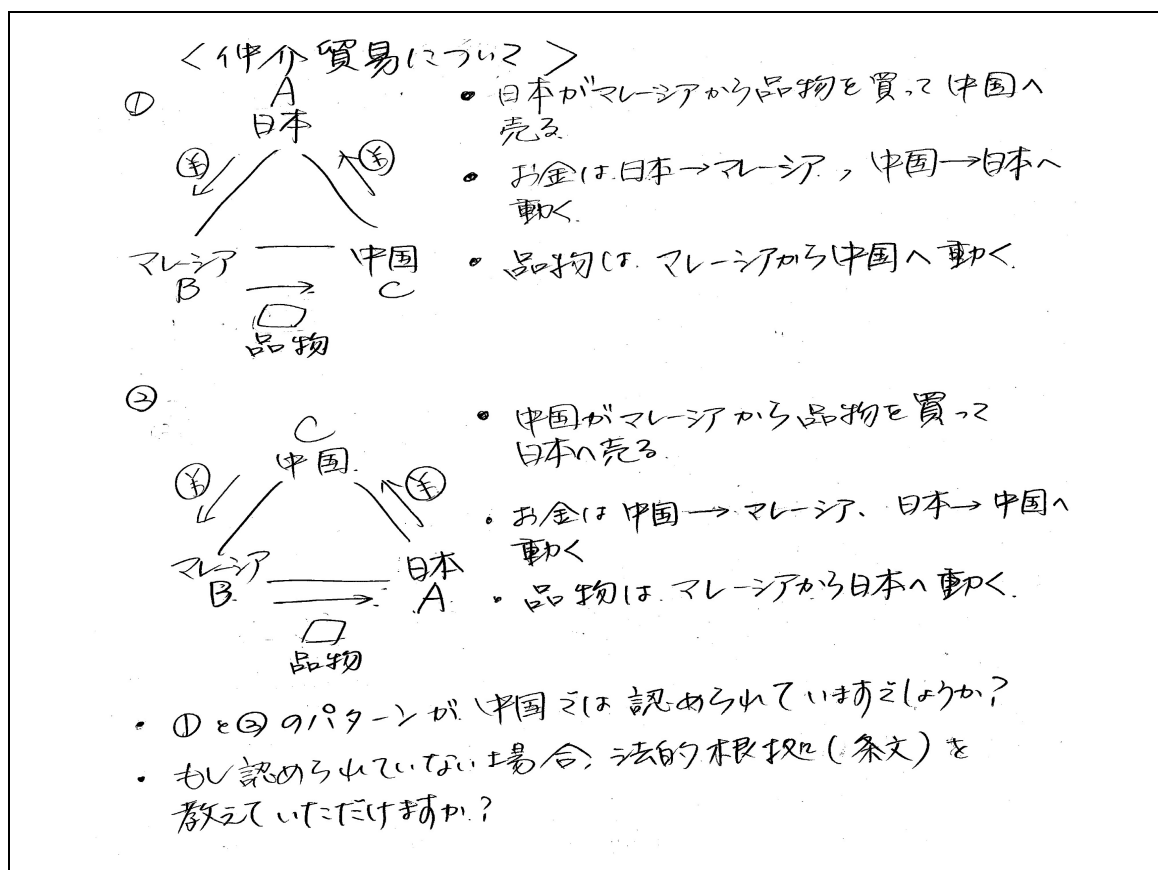
***1** 積地側で仕入先 'A' に対してオリジナル B/L がご必要な場合、原則その B/L を日本で回収した後に、お客様に対しての B/L を発行することとなります。

***2** B/L 発行にあたり、お客様より B/L 内容についてのインストラクションを頂きます。

*1 積地側で仕入先 'A' に対してオリジナル B/L がご必要な場合、原則その B/L を日本で回収した後に、お客様に対しての B/L を発行することとなります。

*2 B/L 発行にあたり、お客様より B/L 内容についてのインストラクションを頂きます。

中国が関係する仲介貿易



＜回答＞

A 図に書かれる取引は「三国間貿易」と言います。

①は、三国間の間に入っているのが日本なので、日本には特段外貨での取引を制限することがないため、OKです。但し、マレーシアから中国へ貨物を運ぶ際の荷主は日本企業名としておく必要があります。

ジェトロ参考サイト：<http://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/qa/02/04C-110119>

~~②は、三国間の間に入っているのが中国なので、中国ではこうした取引ができるのは、保税区企業だけです。~~

~~一般地域の企業は三国間貿易ができません。~~

~~これは、中国の外貨管理条例などで規制されています。尚、保税区管理条例などでは、保税区企業が三国間貿易を行えることが明記されています。※次頁参照~~

質問 ①の三国間に入っているのが日本企業の場合、中国企業C社から日本企業A社へ代金が支払われますが、仮に日本企業A社と中国企業C社の間で、「代金はA社が指定するD社（売主のA社とは関係のない企業）へ支払うものとする」という契約がなされていた場合、C社からD社への支払いは、中国における外貨支払上可能でしょうか？

日本A社と中国C社が契約をしたなら、代金は必ずC社からA社に支払わなければなりません。A社が指定するD社への支払いは外貨管理上許可されません。（というか、

外貨の照合抹消手続き（核銷）が行えないこととなります。）

※上の②のパターンは現在認められています。

出典サイト：<http://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/qa/01/04C-140101>

「1. 中国が三国間貿易の輸入者となる場合 ⇒上の①のパターン

かつて、中国は輸入時に原産地等の商流の情報が必ずしも正確に伝わらないことを嫌い、三国間貿易による中国への輸出を厳しく規制していました。そのため、**船積み書類で物流上の輸出者と商流上の輸出者名義が一致している必要**がありました。現在では、FTA等の原産地と関税率をリンクさせる協定の適用を除き、**こうした規制は廃止**されました。

2. 中国が三国間貿易の輸出者となる場合

船積み書類上、契約上の荷受人と物流上の納品先が異なるのみです。とくに問題はありません。

3. 中国が三国間貿易の仲介者となる場合⇒上の②のパターン

輸出通関も輸入通関も経由しないため、貿易決済時に中国では必要な書類が揃いません。ただし、この場合でも、「貨物および技術の輸出入」を経営範囲に有しており、かつ必要な届出登記を完了していれば中国で三国間貿易の経営者（仲介者）として**貿易手続きができます**。企業は、対外貿易経営者の届出を行った後、三国間貿易を含め輸出入業務に従事できます。

企業が中国で仲介貿易業者として三国間貿易を経営する際の外貨決済上の手続きおよび注意点

1. 外貨支払い・受領方式は以下の2方式があります。

A. 「先払い・後受領」方式：輸出業者に対して代金を支払った後、輸入業者から代金を受領する

B. 「先受領・後払い」方式：輸入業者から代金を受領した後、輸出業者に代金を支払う

2. 三国間貿易業者（仲介貿易業者）は、外貨管理局が参考にする貿易企業信用等级の分類に従い、以下のとおり、手続きが異なります。

A. 信用等级がB級の三国間貿易業者が「先払い・後受領」方式の三国間貿易で輸入外貨支払手続きを行う場合：銀行に、取引の物流および商流の状況等の詳細な説明書面を提出する必要があります。合わせて、購入契約、販売契約、発票、外貨受領予定証明書類、外貨支払いに必要な書類等を提出する必要があります。輸出による受領金額が、輸入時の外貨支払い金額より大きくなければならない点に注意してください。

B. 信用等级がB級の三国間貿易業者が「先受領・後払い」の三国間貿易における輸入外貨支払手続きを行う場合：銀行に上記A.と同様の詳細な説明書面を提出するとともに、購入契約、販売契約、発票、輸出による外貨受領証明書類、外貨支払いに必要な書類等を提出する必要があります。

C. 信用等级A級の三国間貿易業者：信用等级が高いため、銀行が自らのリスク

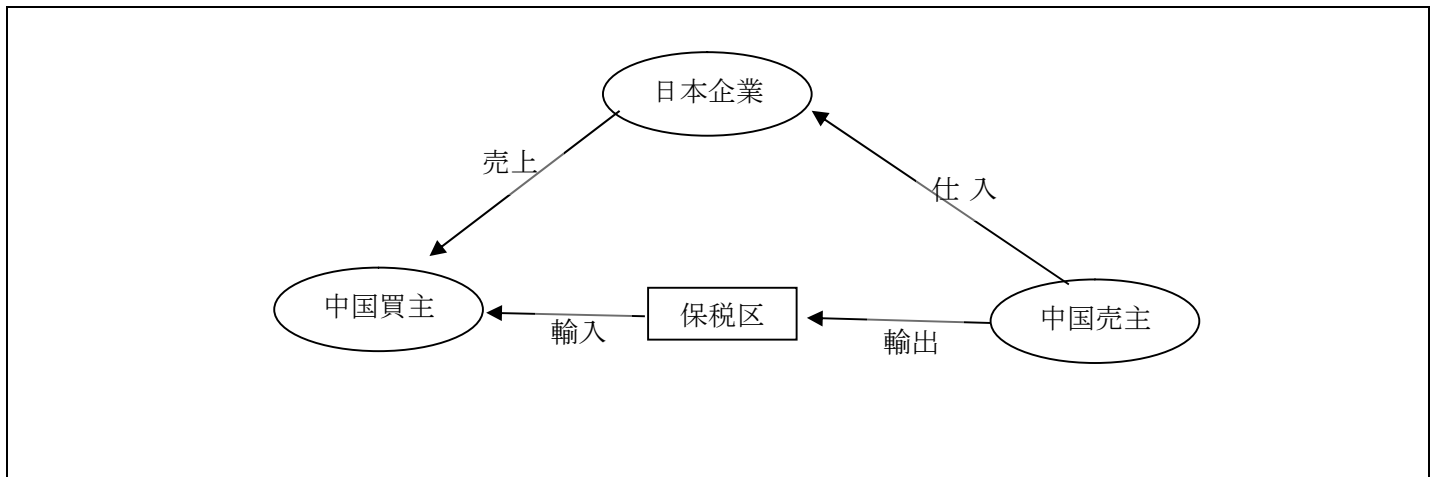
管理条件に照らし、審査の必要書類を選択する可能性があります。

D. 信用等級C類の企業：三国間貿易の外貨支払い・受領手続きを行うことはできません。

銀行により内部規定が異なるため、外貨受領手続きも異なる可能性があります。詳細は銀行に確認することをお勧めします。」

B 非居住者の日本企業がする中国国内での売買

中国では物流と商流が一致しない取引は認められていないので、次の形態をとることになる



- ・日本の消費税：不課税売買
- ・中国企業の売主は保税区への輸出、買主は保税区からの輸入。
売主は「輸出」として、輸出品にかかわって中国国内での納めた増値税の輸出還付申請（還付率は品目等により異なる）。ここでは期間計算でなく個別ひも付き伝票（INVOICE）による還付制度。通常の国内売買は、日本同様の期間計算。

買主は、輸入時に関税と増値税納付

参考サイト：「保税物流園区を活用した中国国内でのみなし輸出入取引」<https://www.jetro.go.jp/world/qa/04H-100309.html>（最終更新：2019年9月）

C 非居住者が保有する貨物の通関制度

次のジェトロの「非居住者が保有する貨物の通関制度」のサイトを参照ください：
<https://www.jetro.go.jp/world/qa/archive/04K-120302.html>（最終更新：2019年9月）

非居住者は自己の名義で輸出入申告、積戻し申告を行うことができないため、対外貿易経営権の届出・登記をしている中国の法人または個人を荷受人に指名し、その法人または個人に代行してもらうことになります。

なお、非居住者は、保税地域内（保税物流園区等）の貨物を管理する目的で、保税地域に所在する保税倉庫を借りることは可能。